



KOHASU-KUN

こはすくん

高知大学 病院広報

63号 発行日/平成26(2014)年6月20日

お仕事紹介 臨床工学技士

第7回 手術体験セミナーを行いました!

院内散歩

●4コマ漫画「こはすくん」第24回

お仕事紹介

臨床工学技士

臨床工学部



現在、臨床工学部は部長の上羽教授を筆頭に17名の臨床工学技士と1名の事務補佐員にて業務を行っています。ところで、皆様は臨床工学技士という職種をご存じですか？ 私達、臨床工学技士は「Clinical Engineer」(シーイー)、または「Medical Engineer」(エムイー)と呼ばれ、臨床医学と工学を結びつけ、日々進歩していく医療を安全に行うための、言わば医療機器の操作・保守管理をするスペシャリストです。

主な業務は、生命を維持する医療機器の操作および保守管理です。また、患者さんのケア、医療に携わる者への安全教育、災害対策に関わるチーム医療にも積極的に参加しています。高度な先進医療に取り組んでいる高知大学医学部附属病院を、私たちは縁の下で支えています。

臨床工学技士の業務は、医療機器管理業務、人工心肺業務、血液浄化業務、カテーテル・ペースメーカ業務、手術部・ICU(集中治療室)業務の5つに大きく分かれています。以下に各業務の内容を紹介します。

【医療機器管理業務】

医療の現場において医療機器は欠かせないものとなっており、院内ではさまざまな医療機器が日々使用されています。それらの機器を臨床工学部で中央管理・分散管理し、常に最良の状態で使用できるように努めています。

【人工心肺業務】

心臓・大血管手術に用いられる人工心肺装置の操作を担います。高齢者の増加に伴い、心臓に関連する業務は深夜帯や休祭日の急患による緊急手術も多く、生命に直結する業務であるため、医師とともに日々研鑽・努力しながら業務を行っています。

【血液浄化業務】

血液浄化とは、体内に溜まった血中の毒素や老廃物の除去、体内水分量のコントロール等、排泄あるいは代謝する機能が働かなくなった場合に行う治療で、様々な血液浄化療法が存在し、穿刺※1や装置の操作を行っています。

【カテーテル・ペースメーカ業務】

狭心症や、不整脈などの検査や治療に携わっています。患者さんに最適な条件設定になるよう機器の操作・治療補助を行っています。

【手術部・ICU業務】

手術顕微鏡、内視鏡装置、自己血回収装置などの準備・操作を行っています。最先端の医療機器である手術用ロボット(ダヴィンチ)の運用サポートも始めました。また、ICUでは血液浄化装置や人工呼吸器の保守管理を行っています。

当院ではこれらの業務を学会認定やメーカーの認定を受けた専門の臨床工学技士が担当し、更なる技術習得と安全性の向上を目指しています。これからも臨床工学部では、安全・確実かつ安心と信頼のおける医療を提供するために、全力で診療を支援していきます。今後ともよろしくお祈りします。



人工心肺装置の操作



不整脈治療業務

※1 穿刺(せんし)
患者さんの血管(シャント)に透析治療をするため針を刺す。

第7回 手術体験セミナーを行いました!

高知大学医学部附属病院では、3月29日・30日の二日間、地域社会貢献活動の一環として「手術体験セミナー」を開催しました。



講義の様子



手術支援ロボット「ダヴィンチ」操作体験▲▲



- ① 手洗い体験
- ②③ 内視鏡外科手術トレーニング装置操作体験
- ④⑤ 内視鏡外科手術シミュレーター 操作体験
- ⑥⑦ 超音波凝固切開装置 操作体験
- ⑧⑨ 縫合系を用いた結紮体験
- ⑩⑪ 腸管吻合体験



受講証明書授与の様子
[写真右から:花崎和弘教授(外科学)、小林道也教授(医療管理学)、渡橋和政教授(外科学)]

高 知県下の中学生・高校生を対象としたこのセミナーは、医療の現場や医師の仕事を経験することにより、一人でも多くの生徒達に医師や医療に対する興味を抱いてもらえればと企画したもので、平成18年度よりほぼ毎年開催しています。7回目となる今回は、二日間合わせて計55名(男子12名、女子43名)の中・高生が参加しました。また、今年度は1回目の「手術体験セ

ミナー」に参加し、高知大学医学部へ進学していた学生が研修医となったこともあり、「手術体験セミナー」が一定の成果を上げていることが実感できました。はじめに花崎和弘教授(外科学)より開会の挨拶があり、つづいて渡橋和政教授(外科学)より「附属病院の紹介と外科系医師の仕事紹介」、小林道也教授(医療管理学)より「内視鏡手術とは」の講義が行われまし

た。その後、参加者は手術室へ移動し、実際の手術着に着替えてプログラムを体験しました。外科、産科婦人科、整形外科、泌尿器科の医師総勢16名が指導した体験プログラムは、最新鋭の手術支援ロボット「ダヴィンチ」操作、内視鏡外科手術シミュレーターによる手術手技操作、腸管の吻合体験等6つのブースに分けられ、参加者は約3時間かけてそれぞれのプログラムを

体験しました。今回の体験プログラムには新たに腸管の吻合体験が加わり、中には医師が驚くほど巧みに吻合をこなしていた参加者も見られ、体験は終始楽しげな雰囲気にも包まれていました。閉会式では、小林教授と渡橋教授から受講証明書が手渡され、参加者は笑顔で証明書を受け取っていました。

参加者の声

医療の中でも最先端の技術を体験できたのはほんとにすばらしい経験になりました。今までも看護体験や医師体験などしてきましたが、新しいことばかりでとても刺激をうけました!!

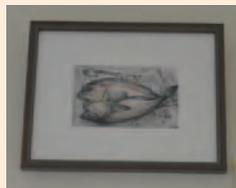
以前から、医師になりたいと思っていましたが、今回のセミナーを体験して、より一層目指したいと思いました。このセミナーを活かして、ぜひ、高知大学医学部受験に向けて頑張りたいと思います。これからもこのセミナーを続けていってほしいです。



4/16 土佐和紙はがき絵展を開催しました

4月16日～6月6日、外来診療棟で土佐和紙はがき絵展を開催しました。展示したはがき絵は、いの町紙の博物館で開催された第7回全国土佐和紙はがき絵展の入賞作品で、毎年博物館のご好意でお借りしています。

今年も、草花や動物、乗り物など、様々なモチーフを描いた個性豊かな作品が、院内の廊下に並びました。作品の横を通りがかった患者さん方は、色とりどりの作品に見入っていました。



6/28 セタコンサートを開催します

来たる6月28日(土)、附属病院外来玄関ホールにてセタコンサートを開催します。医学部合唱団、医学部ダンス部が出演予定です。

是非お誘い合わせのうえ聴きにいらしてください。

セタコンサート

日時：6月28日(土)
午後1:30開演
場所：高知大学医学部
附属病院
外来玄関ホール
出演者：医学部合唱団
医学部ダンス部



昨年のコンサートの様子



ご意見・ご感想は
こちらまで
どしどし
お寄せください。



[郵送先]

〒783-8505 南国市岡豊町小蓮
高知大学医学部・病院事務部
総務企画課調査・広報係
TEL.088-880-2723 (直通)

■ ホームページ

<http://www.kochi-ms.ac.jp>

■ メールアドレス

kms-info@kochi-u.ac.jp

高知大学医学部附属病院
KOCHI MEDICAL SCHOOL HOSPITAL
〒783-8505
高知県南国市岡豊町小蓮185-1
TEL.088-866-5811(代表)
TEL.088-866-5815(時間外)